

苫小牧市立清水小学校学校便り

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』
◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-
es1@hokkaido.school.ed.jp

第 11 号 令和 5 年 1 月 25 日 発行

3 学期はまとめ、そして次の学年への準備

1月16日の始業式から10日ほどが過ぎました。冬休みの間は静まりかえっていた校舎に、子どもたちの明るく元気な声が響いています。

2023年（令和5年）が子どもたちにとって希望に満ち、明るい年になることを願わずにはられません。本年も本校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。



3学期はそれぞれの学年のまとめの時期です。そして、6年生を送る会や卒業証書授与式などの年度を締めくくる行事もあります。あと2か月で6年生は卒業を迎え、中学校に進学し、1年生から5年生は次の学年に進級することになります。

先日の始業式の中で次のようなお話をしました。

- ① 学習を振り返ったり、生活を振り返ったり、成長を振り返ったりして、次にこんなことをがんばりたいと思うことが1年間のまとめになること。
- ② ①のように考えることが次の学年への準備につながる事。
- ③ 準備のできている人は新しい学年で自分は何をがんばればよいのかがはっきりしているのでよい結果につながる事。

つまり、3学期は学年のまとめの学期であると同時に、4月からの新しい学年につながっていく大切な学期でもあるわけです。

新しい年への準備は、子どもたちに限ったことではありません。私たち教職員も今年度を振り返り、成果と課題を明確にして、次年度の方向性を示していく必要があります。そのために、現在、「よりよい学校づくりを目指すアンケート」として保護者の皆様にアンケート調査を実施しています。こちらの回答期限は1月29日（日）です。お忙しいことは存じますが、ご協力よろしくをお願いいたします。

